

『第194回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	2023年 10～12月期の実績 2024年 1～3月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	109社
(業種別内訳)	製造業 30社	卸売業 8社	
	小売業 27社	サービス業 11社	
	建設業 21社	不動産業 12社	
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 業務部 地域貢献課		

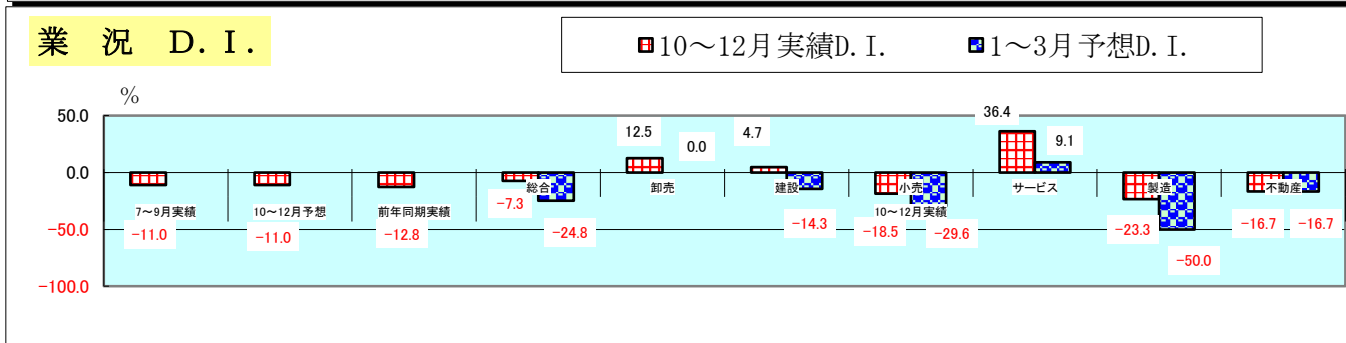
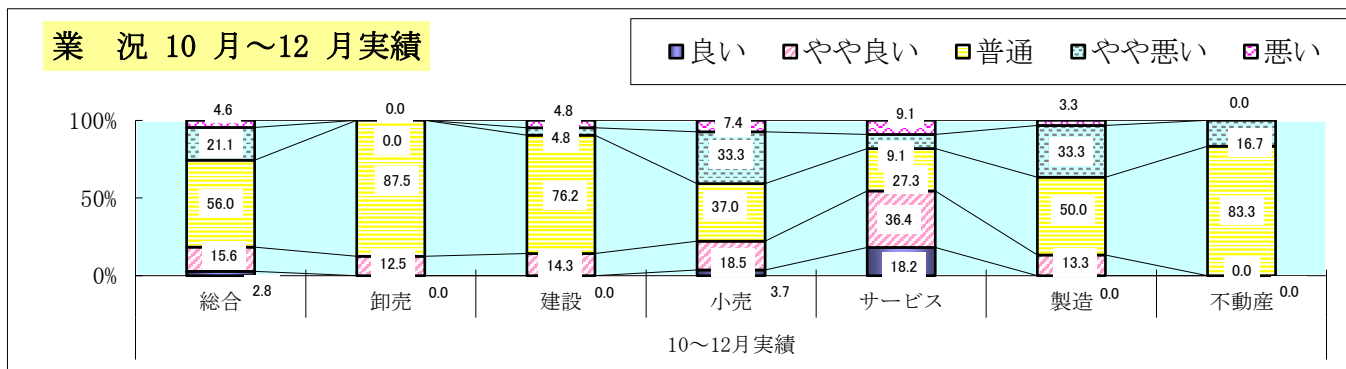
☆ 目次 ☆

1 概況	P. 1
2(1) 前期に比べた売上額の動き	P. 2
2(2) 前期に比べた受注残高・施工高の動き	P. 3
2(3) 前期に比べた収益の動き	P. 4
2(4) 前期に比べた販売価格（料金価格・請負価格）の動き	P. 5
2(5) 前期に比べた仕入価格（原材料価格）の動き	P. 6
2(6) 前期に比べた在庫の動き	P. 7
2(7) 前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
3(1) 前年同期に比べた売上の動き	P. 9
3(2) 前年同期に比べた収益の動き	P. 10
3(3) 前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
4(1) 前期に比べた残業時間の動き	P. 12
4(2) 前期に比べた人手の動き	P. 13
5 前期に比べた借入金の動き及び借入難易度	P. 14
6(1) 前期に比べた設備投資の動き	P. 15
6(2) 前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
経営上の問題点	P. 17
当面の重点経営施策	P. 18
特別調査 … 「2024年（令和6年）の経営見通し」	P. 19～P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。

1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-11.0	
10~12月予想							-11.0	
前年同期実績							-12.8	
10~12月実績	総合	2.8	15.6	56.0	21.1	4.6	-7.3	-24.8
	卸売	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	建設	0.0	14.3	76.2	4.8	4.8	4.7	-14.3
	小売	3.7	18.5	37.0	33.3	7.4	-18.5	-29.6
	サービス	18.2	36.4	27.3	9.1	9.1	36.4	9.1
	製造	0.0	13.3	50.0	33.3	3.3	-23.3	-50.0
不動産	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7	



○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

'23年10~12月期の業況判断D. I. は△7.3で、'23年7~9月期D. I. △11.0と比べ3.7ポイント、前期調査における今期の予想D. I. △11.0に対しても3.7ポイント、前年同期比でも5.5ポイントとすべて改善しました。

次期予想D. I. については△24.8と今期より17.5ポイント悪化の予想となりました。

○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況] (信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

'23年10~12月期(今期)の業況判断D. I. は△3.3、前期比3.7ポイント改善し、およそ4年半ぶりの水準まで回復した。

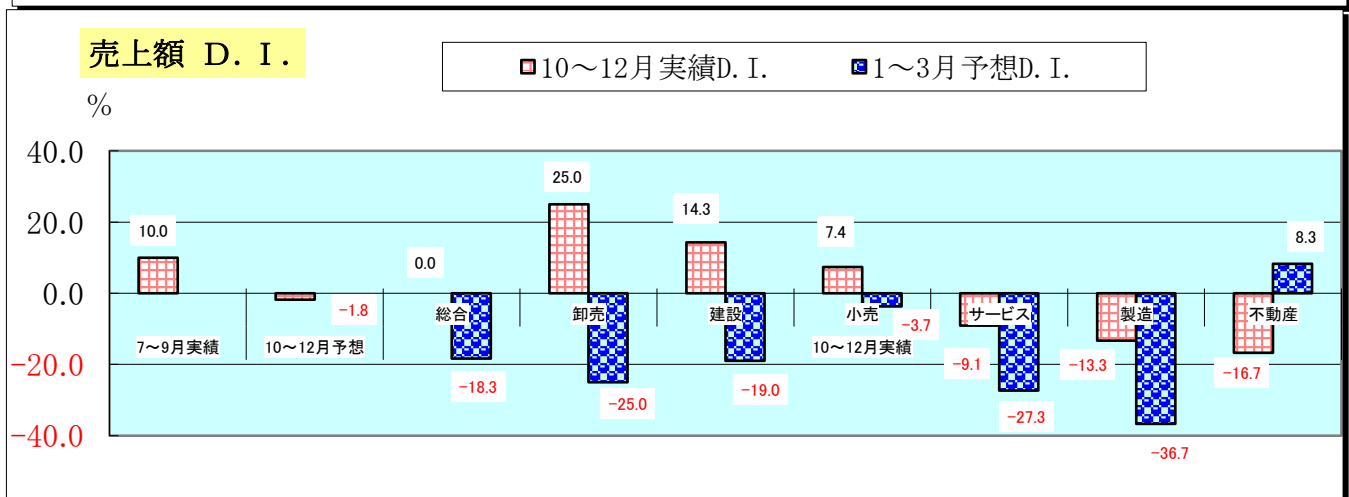
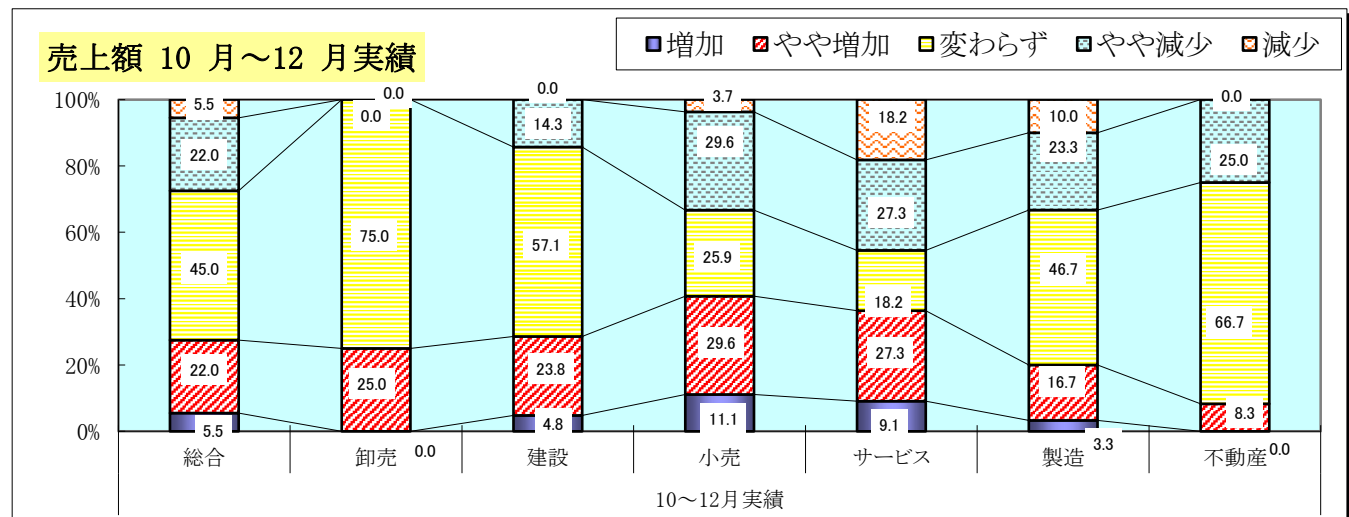
収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス9.5と前期比1.6ポイント低下、同収益判断D. I. は△2.7と同0.2ポイント低下した。販売価格判断D. I. はプラス27.1と2四半期続けて低下した。人手不足判断D. I. は△27.4と3四半期続けて人手不足感が強まった。設備投資実施企業割合は21.9%と前期比0.2ポイント上昇した。業種別の業況判断D. I. は全6業種で、地域別には全11地域中、北海道と九州北部を除く9地域で、それぞれ改善した。

'24年1~3月期(来期)の予想業況判断D. I. は△8.0、今期実績比4.7ポイントの低下を見込んでいる。業種別には全6業種で、また、地域別には全11地域中、中国と九州北部を除く9地域で、それぞれ低下の見通しとなっている。

2. 前期に比べた動き

(1) 売上額の動き

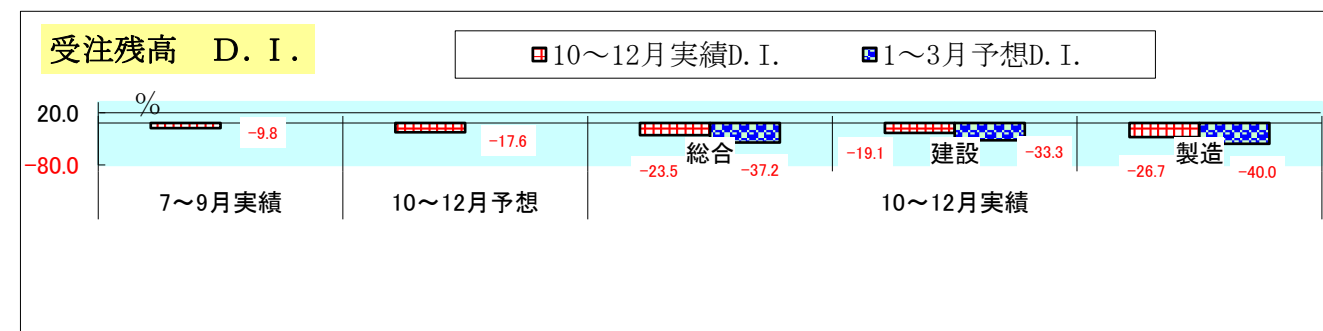
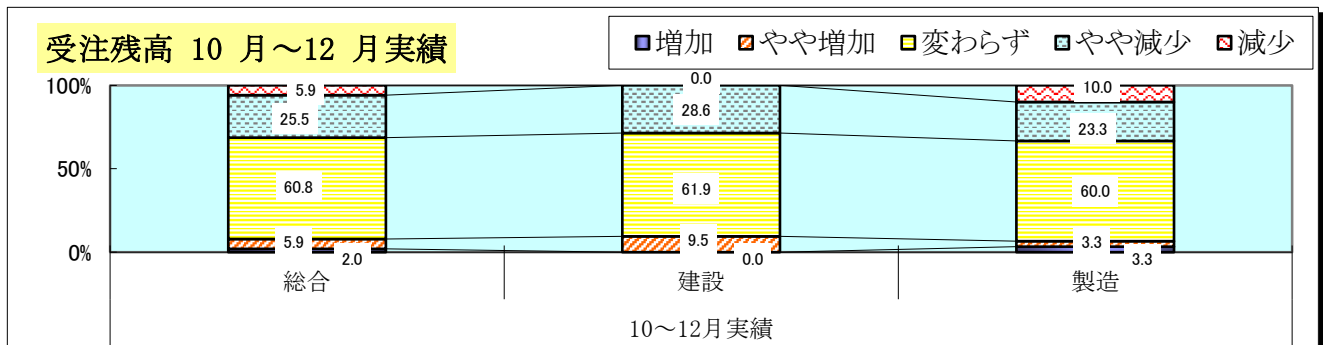
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							10.0	
10～12月予想							-1.8	
10～12月実績	総合	5.5	22.0	45.0	22.0	5.5	0.0	-18.3
	卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	-25.0
	建設	4.8	23.8	57.1	14.3	0.0	14.3	-19.0
	小売	11.1	29.6	25.9	29.6	3.7	7.4	-3.7
	サービス	9.1	27.3	18.2	27.3	18.2	-9.1	-27.3
	製造	3.3	16.7	46.7	23.3	10.0	-13.3	-36.7
	不動産	0.0	8.3	66.7	25.0	0.0	-16.7	8.3



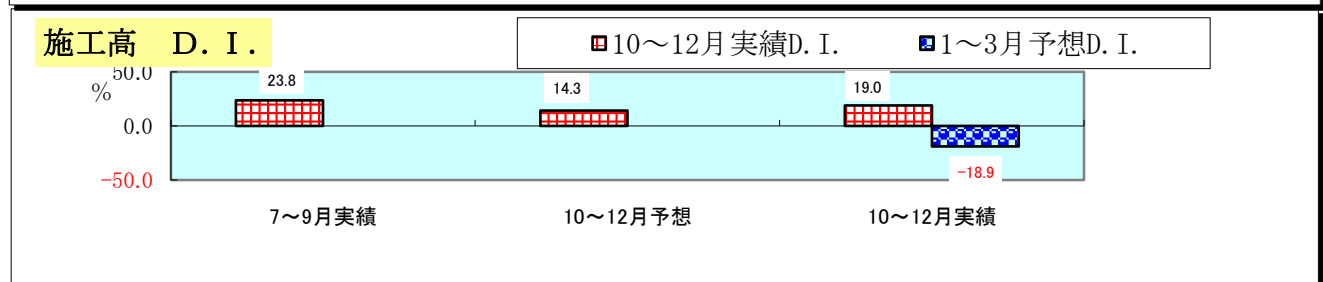
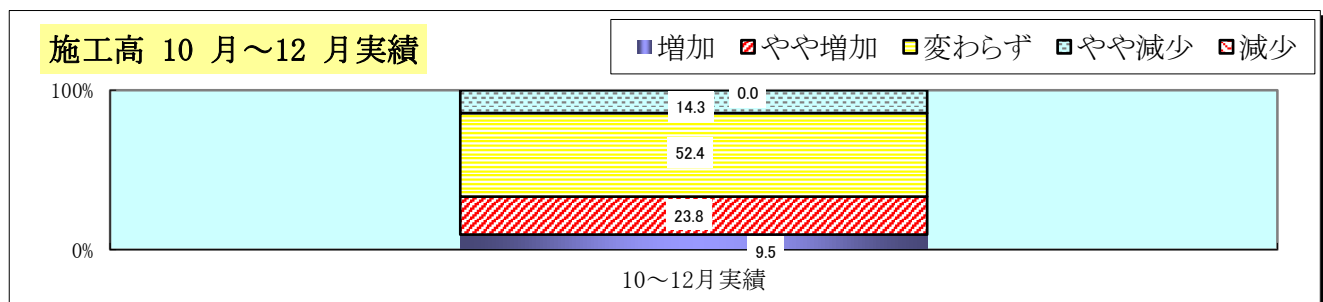
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」とした企業と、「やや減少」「減少」とした企業がともに27.5%を示し、今期D. I. は0.0となりました。
- 今期の売上額の動きD. I. は、前期実績D. I. 10.0から10.0ポイント減少、前期調査における今期の予想D. I. Δ 1.8に対しては1.8ポイントの増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業25.0、建設業14.3、小売業7.4ポイントの増加となり、一方、不動産業16.7、製造業13.3、サービス業9.1ポイントの減少となりました。
- 1～3月予想D. I. は Δ 18.3で、10～12月実績より18.3ポイントの売上高減少予想となりました。

(2) 受注残高・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-9.8	
10～12月予想							-17.6	
10～12月実績	総合	2.0	5.9	60.8	25.5	5.9	-23.5	-37.2
	建設	0.0	9.5	61.9	28.6	0.0	-19.1	-33.3
	製造	3.3	3.3	60.0	23.3	10.0	-26.7	-40.0



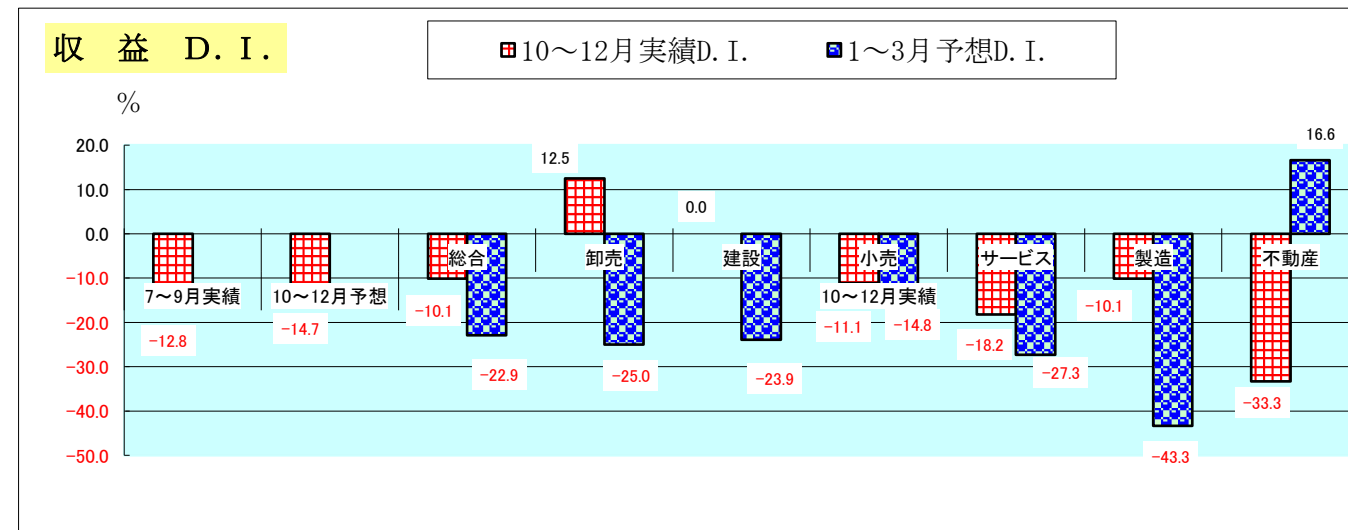
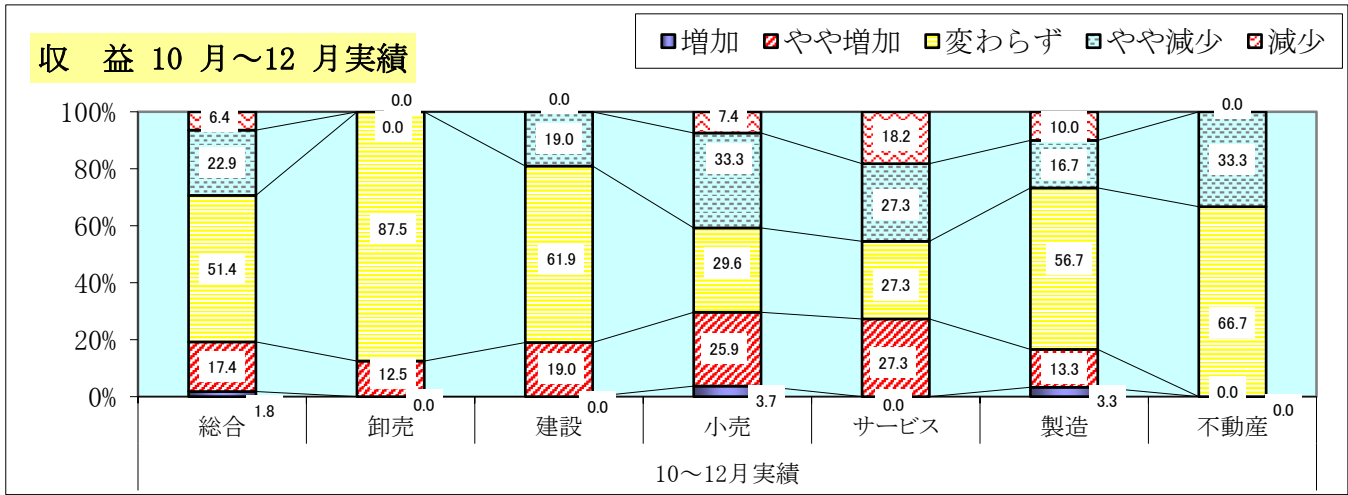
施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							23.8	
10～12月予想							14.3	
10～12月実績		9.5	23.8	52.4	14.3	0.0	19.0	-18.9



- 今期の受注残高(建設業、製造業のみ)D. I. は△23.5で、前期実績D. I. △9.8に対し13.7ポイントの減少となり、前期調査における今期予想D. I. 17.6に対しても5.9ポイントの減少となりました。また、受注残高1～3月予想D. I. は△37.2で、10～12月実績対比13.7ポイントの減少予想となりました。
- 今期の施工高(建設業のみ)D. I. は19.0となり、前期実績D. I. 23.8に対し4.8ポイント減少し、前期調査における今期予想D. I. 14.3に対しては4.7ポイント増加しました。また、施工高1～3月予想D. I. は△18.9で、10～12月実績対比37.9ポイントの減少予想となりました。

(3) 収益の動き

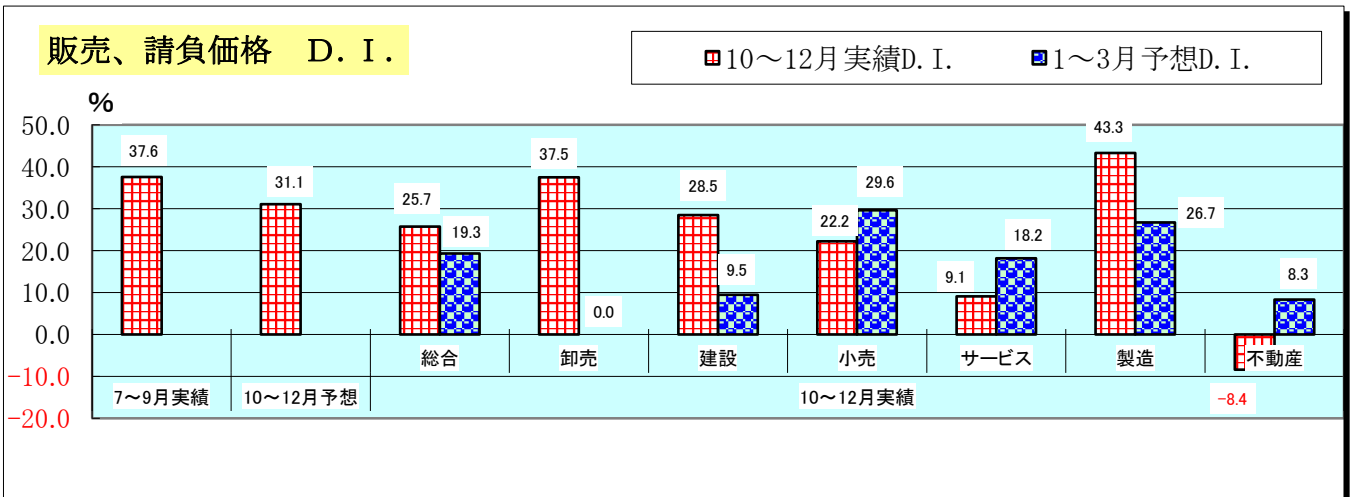
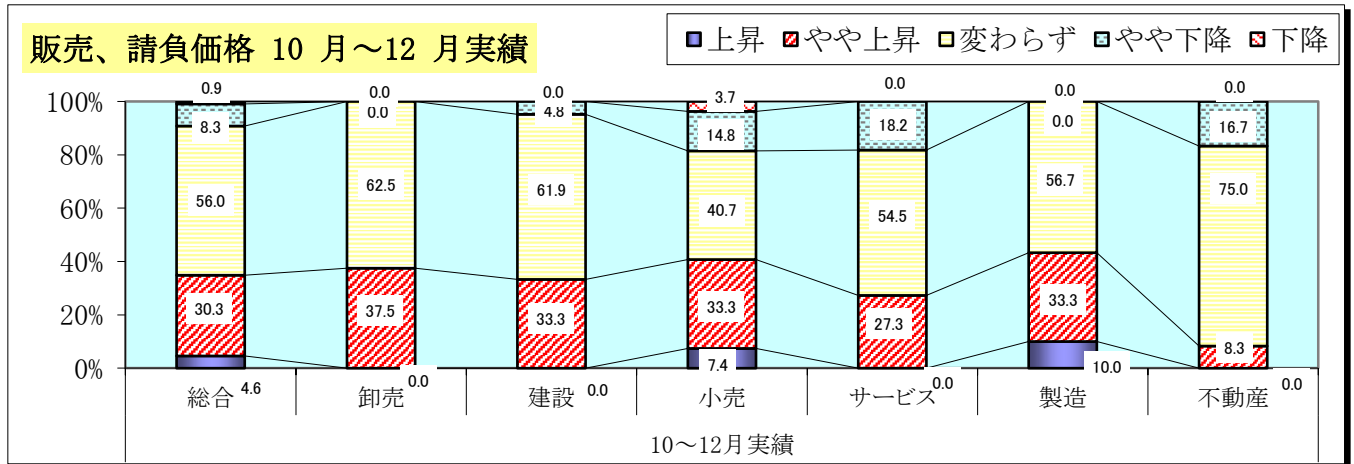
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-12.8	
10~12月予想							-14.7	
10~12月実績	総合	1.8	17.4	51.4	22.9	6.4	-10.1	-22.9
	卸売	0.0	12.5	87.5	0.0	0.0	12.5	-25.0
	建設	0.0	19.0	61.9	19.0	0.0	0.0	-23.9
	小売	3.7	25.9	29.6	33.3	7.4	-11.1	-14.8
	サービス	0.0	27.3	27.3	27.3	18.2	-18.2	-27.3
	製造	3.3	13.3	56.7	16.7	10.0	-10.1	-43.3
不動産	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	-33.3	16.6	



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」とした企業は19.2%、「やや減少」「減少」とした企業は29.3%で、今期D. I. は△10.1となりました。
- 今期の収益D. I. は、前期実績D. I. △12.8から2.7ポイント増加し、前期調査における、今期予想D. I. △14.7に対しても4.6ポイント増加しました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で12.5ポイントの増加、建設業は均衡となりました。その他業種では減少となり、不動産業で33.3ポイントと大幅減少を示しています。
- 1~3月予想D. I. は△22.9で、10~12月実績より12.8ポイントの減少予想となりました。

(4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

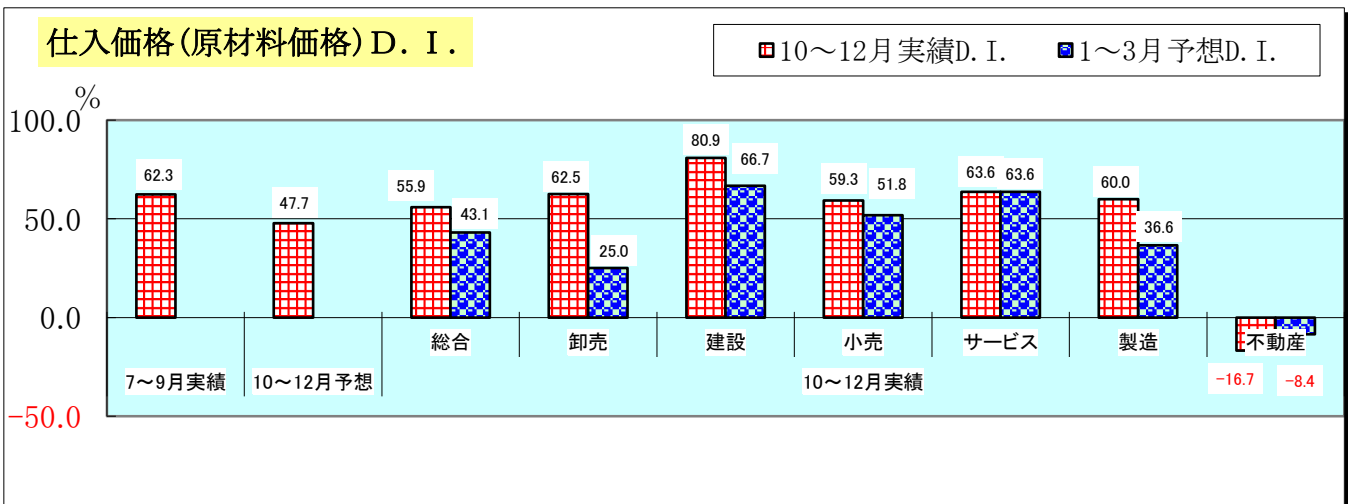
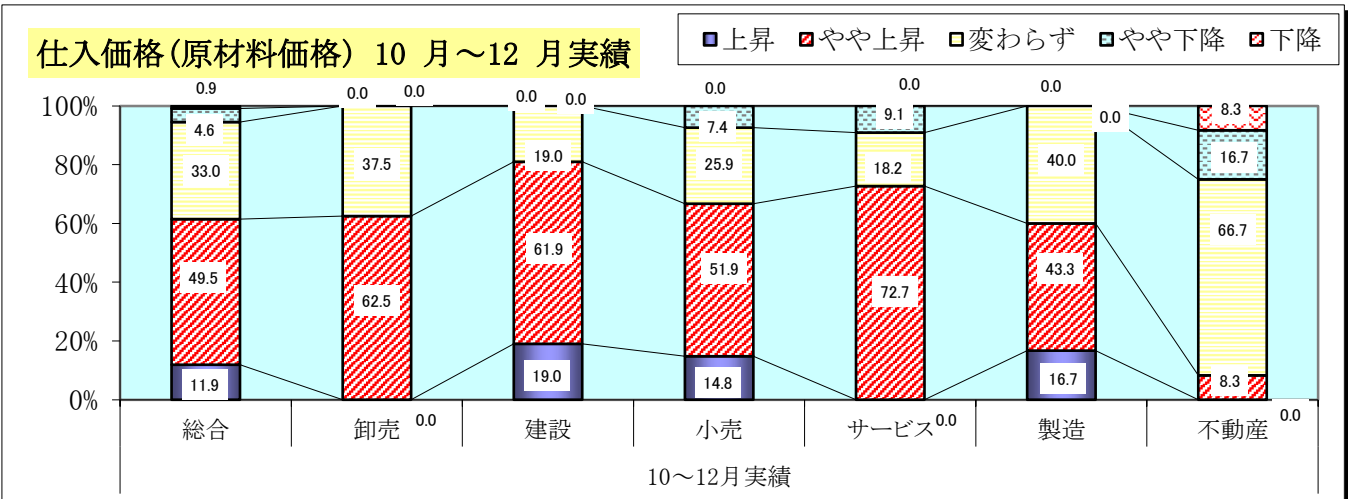
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							37.6	
10～12月予想							31.1	
10～12月実績	総合	4.6	30.3	56.0	8.3	0.9	25.7	19.3
	卸売	0.0	37.5	62.5	0.0	0.0	37.5	0.0
	建設	0.0	33.3	61.9	4.8	0.0	28.5	9.5
	小売	7.4	33.3	40.7	14.8	3.7	22.2	29.6
	サービス	0.0	27.3	54.5	18.2	0.0	9.1	18.2
	製造	10.0	33.3	56.7	0.0	0.0	43.3	26.7
	不動産	0.0	8.3	75.0	16.7	0.0	-8.4	8.3



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は34.9%、「やや下降」「下降」とした企業は9.2%で、今期D.I.は25.7となりました。
- 今期の販売価格D.I.は、前期実績D.I.37.6から11.9ポイント下降し、前期調査におけ今期予想D.I.31.1に対しても5.4ポイント下降となりました。
- 業種別の今期D.I.は、不動産業で8.4ポイントの下降を示し、他の業種は上昇となった。中でも、製造業においては43.3ポイントの上昇を示しました。
- 1～3月予想D.I.は19.3で、10～12月実績より5.4ポイントの下降予想となりました。

(5) 仕入価格（原材料価格）の動き

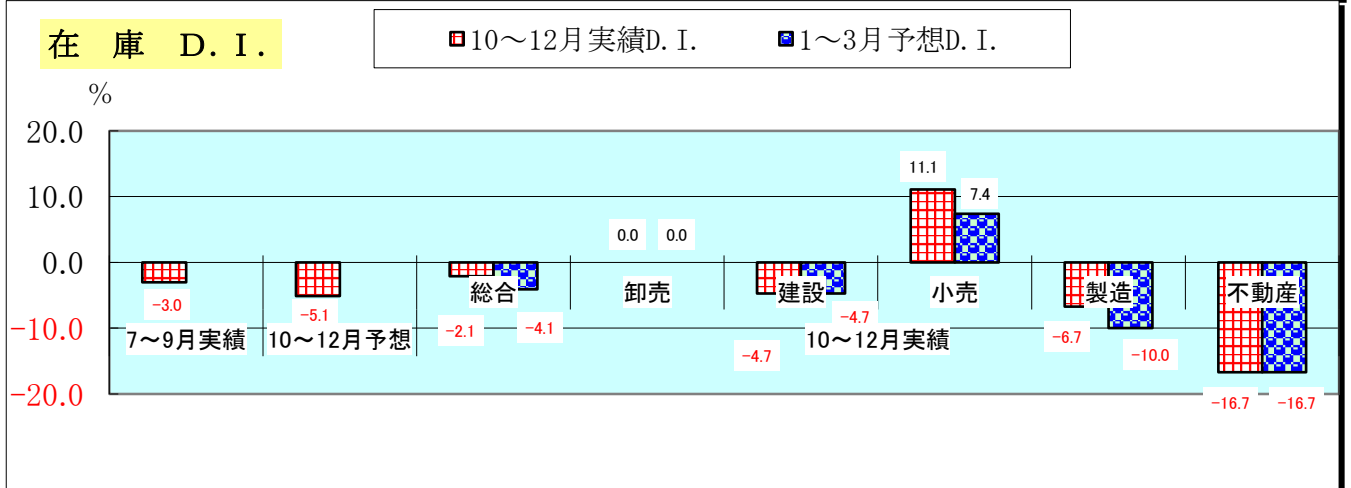
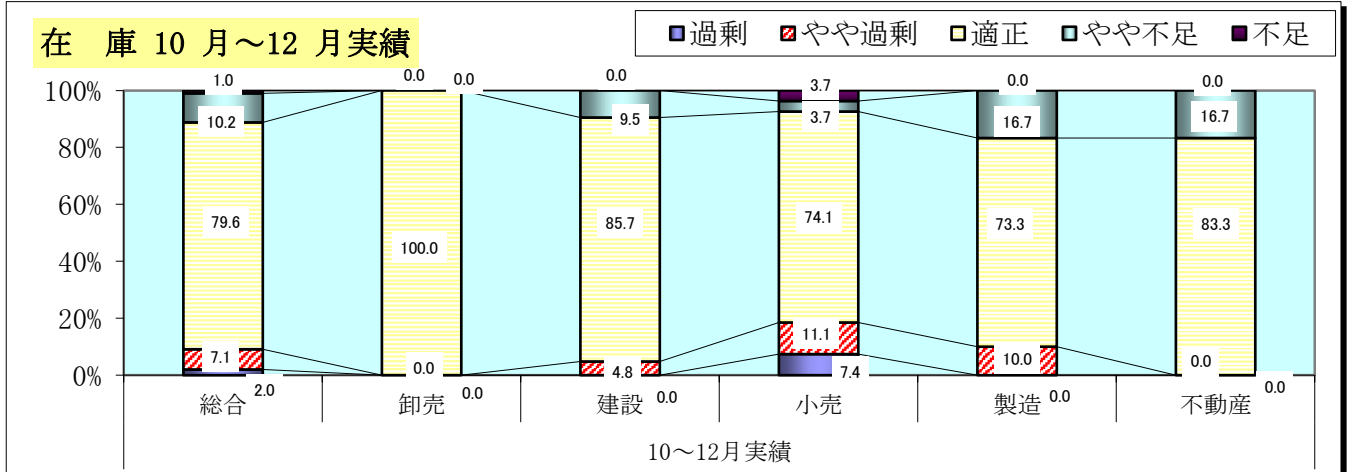
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							62.3	
10～12月予想							47.7	
10～12月実績	総合	11.9	49.5	33.0	4.6	0.9	55.9	43.1
	卸売	0.0	62.5	37.5	0.0	0.0	62.5	25.0
	建設	19.0	61.9	19.0	0.0	0.0	80.9	66.7
	小売	14.8	51.9	25.9	7.4	0.0	59.3	51.8
	サービス	0.0	72.7	18.2	9.1	0.0	63.6	63.6
	製造	16.7	43.3	40.0	0.0	0.0	60.0	36.6
	不動産	0.0	8.3	66.7	16.7	8.3	-16.7	-8.4



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」とした企業は61.4%、「やや下降」「下降」とした企業は5.5%で、今期D. I. は55.9となりました。
- 今期の仕入価格D. I. は、前期実績D. I. 62.3から6.4ポイント下降、前期調査における今期予想D. I. 47.7に対しては8.2ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. では、不動産業を除く全ての業種で大幅な仕入価格の上昇を示しました。
- 1～3月予想D. I. は43.1で、10～12月実績より12.8ポイントの下降予想となりました。

(6) 在庫の動き

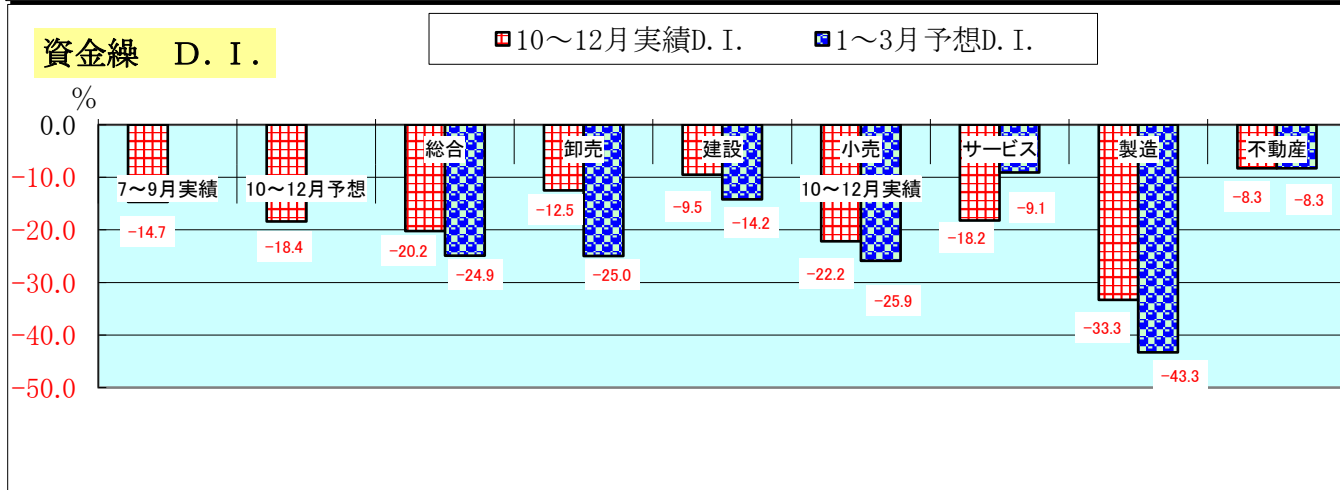
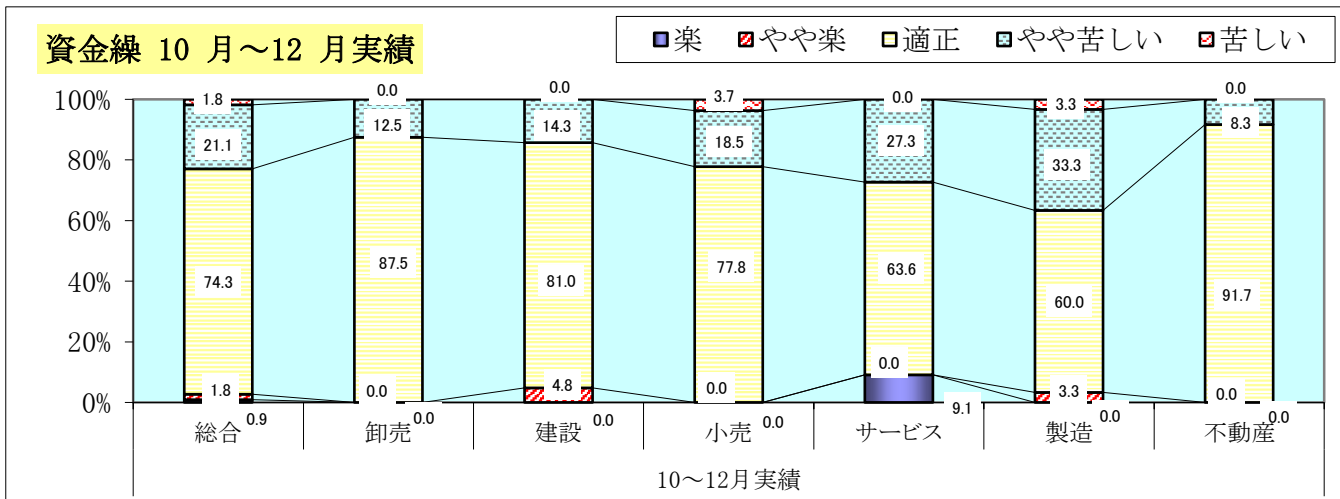
在庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-3.0	
10~12月予想							-5.1	
10~12月実績	総合	2.0	7.1	79.6	10.2	1.0	-2.1	-4.1
	卸売	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	建設	0.0	4.8	85.7	9.5	0.0	-4.7	-4.7
	小売	7.4	11.1	74.1	3.7	3.7	11.1	7.4
	製造	0.0	10.0	73.3	16.7	0.0	-6.7	-10.0
不動産	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	-16.7	-16.7	



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」とした企業が9.1%、「やや不足」「不足」とした企業が11.2%で、今期D. I. は△2.1となりました。
- 今期の在庫D. I. は、前期実績D. I. △3.0より0.9ポイントの不足緩和となり、前期調査における今期予想D. I. △5.1に対しても3.0ポイントの良化を示しました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業11.1ポイントの在庫過剰を示し、卸売業では均衡となりました。一方、不動産業16.7、製造業6.7、建設業4.7ポイントの不足を示しました。
- 1~3月予想D. I. は△4.1で、10~12月実績より2.0ポイントの不足予想となりました。

(7) 資金繰りの動き

資金繰り		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-14.7	
10~12月予想							-18.4	
10~12月実績	総合	0.9	1.8	74.3	21.1	1.8	-20.2	-24.9
	卸売	0.0	0.0	87.5	12.5	0.0	-12.5	-25.0
	建設	0.0	4.8	81.0	14.3	0.0	-9.5	-14.2
	小売	0.0	0.0	77.8	18.5	3.7	-22.2	-25.9
	サービス	9.1	0.0	63.6	27.3	0.0	-18.2	-9.1
	製造	0.0	3.3	60.0	33.3	3.3	-33.3	-43.3
	不動産	0.0	0.0	91.7	8.3	0.0	-8.3	-8.3

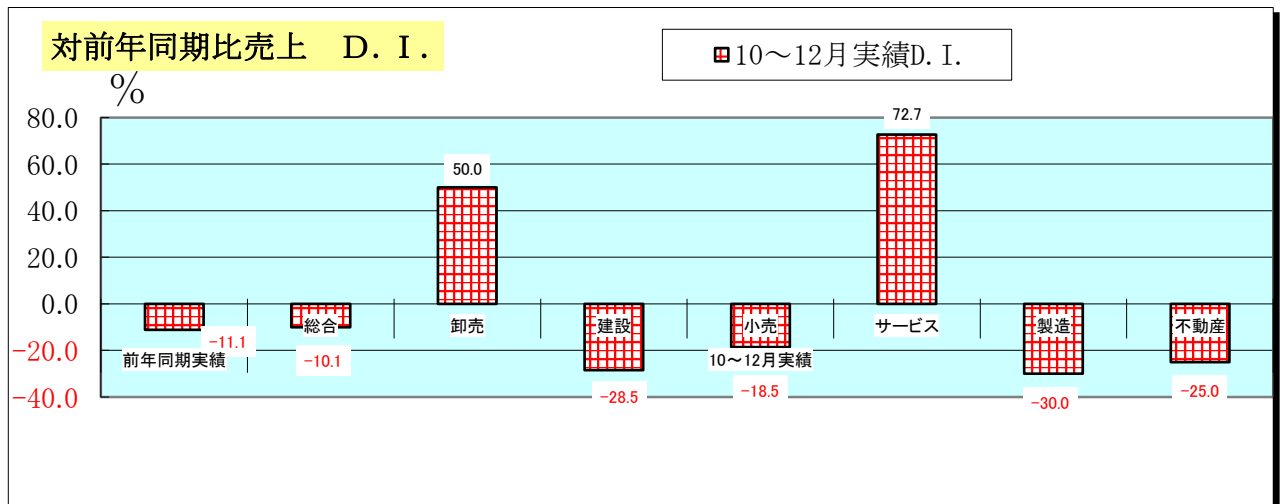
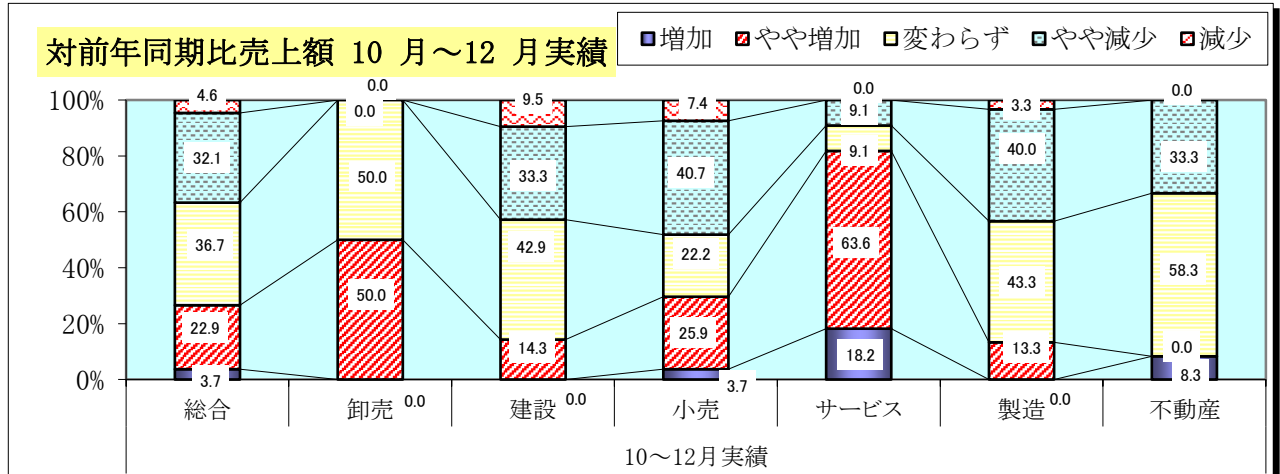


- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」とした企業は2.7%、「やや苦しい」「苦しい」とした企業は22.9%となり、今期D. I. は△20.2となりました。
- 今期の資金繰りD. I. は、前期実績D. I. △14.7から5.5ポイント悪化。前期調査における今期予想D. I. △18.4に対しても1.8ポイント悪化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、全ての業種で資金繰りの苦しい状況を示しており、製造業に於いては△33.3と苦しい状況が窺われます。
- 1~3月予想D. I. は△24.9で、10~12月実績より4.7ポイントの更なる悪化予想となりました。

3. 対前年同期に比べた動き

(1) 売上

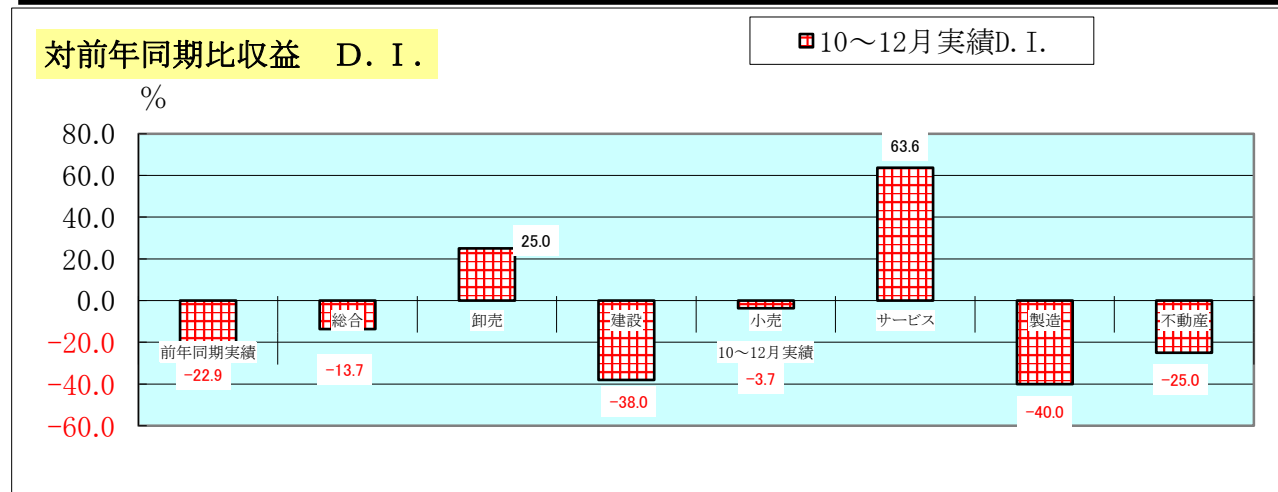
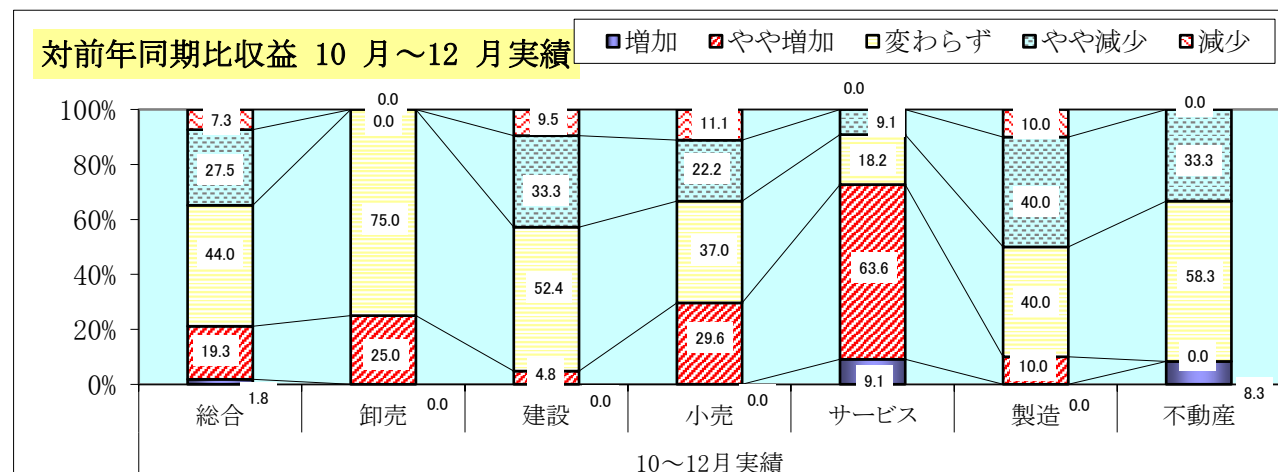
対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.
前年同期実績							-11.1
10～12月実績	総合	3.7	22.9	36.7	32.1	4.6	-10.1
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	建設	0.0	14.3	42.9	33.3	9.5	-28.5
	小売	3.7	25.9	22.2	40.7	7.4	-18.5
	サービス	18.2	63.6	9.1	9.1	0.0	72.7
	製造	0.0	13.3	43.3	40.0	3.3	-30.0
	不動産	8.3	0.0	58.3	33.3	0.0	-25.0



- 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」とした企業は26.6%、「やや減少」「減少」とした企業は36.7%で、今期D. I. は△10.1となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. △11.1より1.0ポイント増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業72.7ポイントと大幅な増加となり、次いで卸売業50.0ポイント等の増加となりました。一方製造業30.3、建設業28.5、小売業18.5ポイントの減少となりました。

(2) 収益

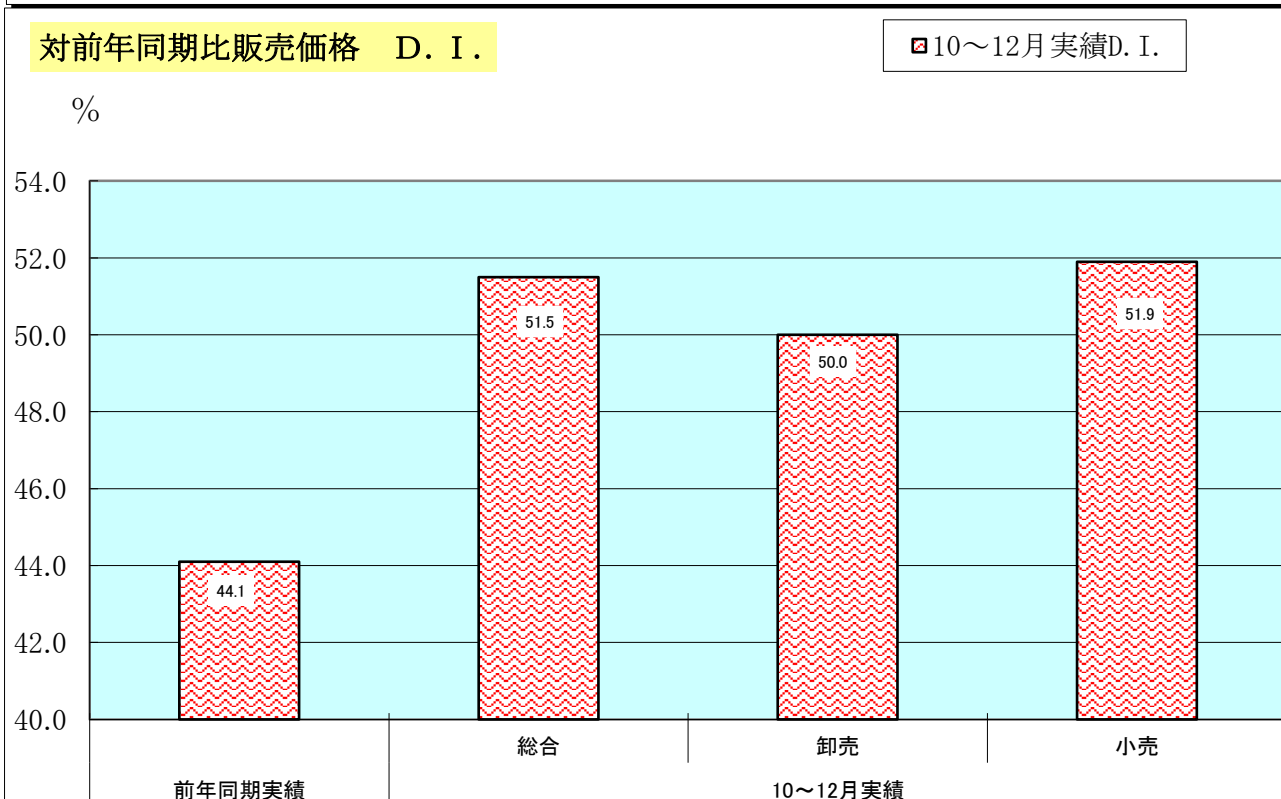
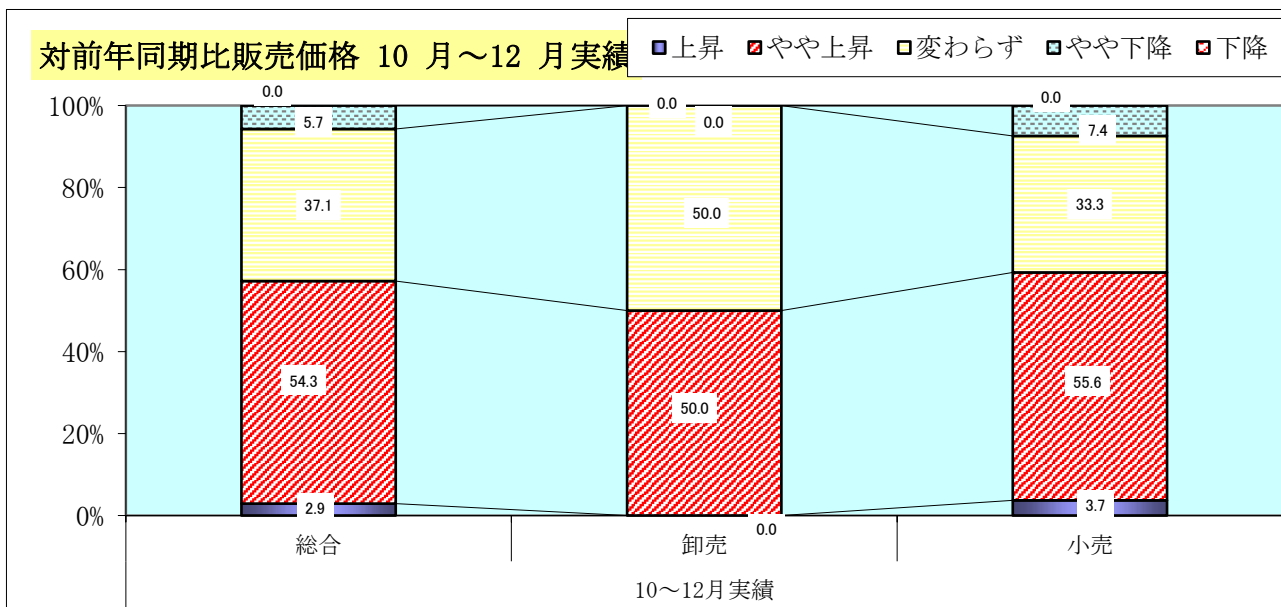
対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10～12月実績D. I.
前年同期実績							-22.9
10～12月実績	総合	1.8	19.3	44.0	27.5	7.3	-13.7
	卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0
	建設	0.0	4.8	52.4	33.3	9.5	-38.0
	小売	0.0	29.6	37.0	22.2	11.1	-3.7
	サービス	9.1	63.6	18.2	9.1	0.0	63.6
	製造	0.0	10.0	40.0	40.0	10.0	-40.0
	不動産	8.3	0.0	58.3	33.3	0.0	-25.0



- 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」とした企業は21.1%、「やや減少」「減少」とした企業は34.8%で、今期D. I. は△13.7となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. △22.9に対し、9.2ポイント増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業63.6、卸売業25.0ポイントの増加を示し、その他の業種は製造業40.0、建設業38.0、不動産業25.0ポイントの減少となりました。

(3) 販売価格

対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	10~12月実績D. I.
前年同期実績							44.1
10~12月実績	総合	2.9	54.3	37.1	5.7	0.0	51.5
	卸売	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	小売	3.7	55.6	33.3	7.4	0.0	51.9

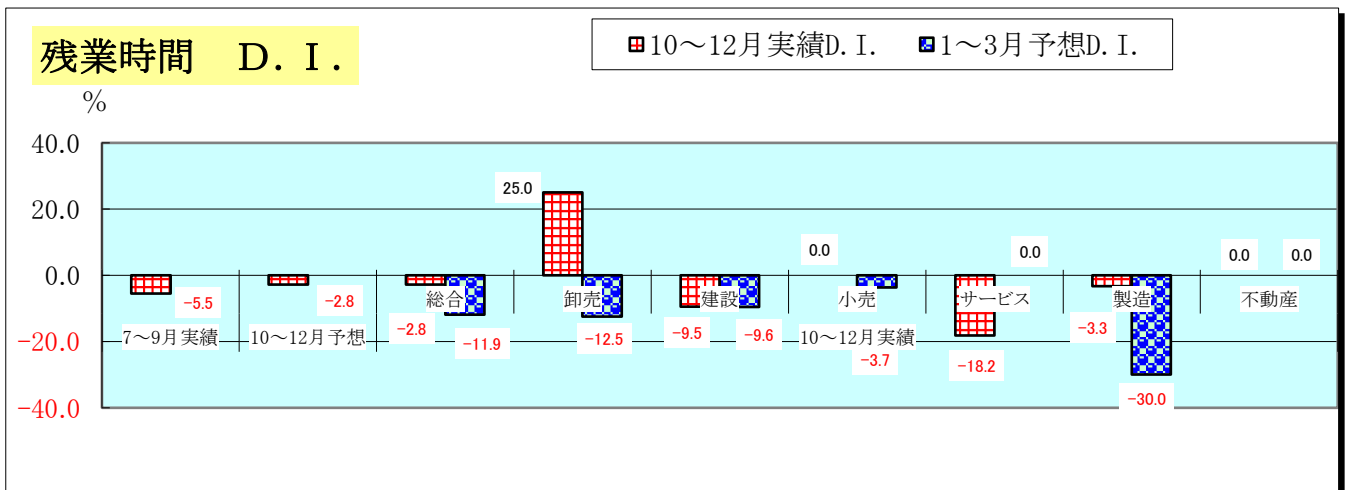
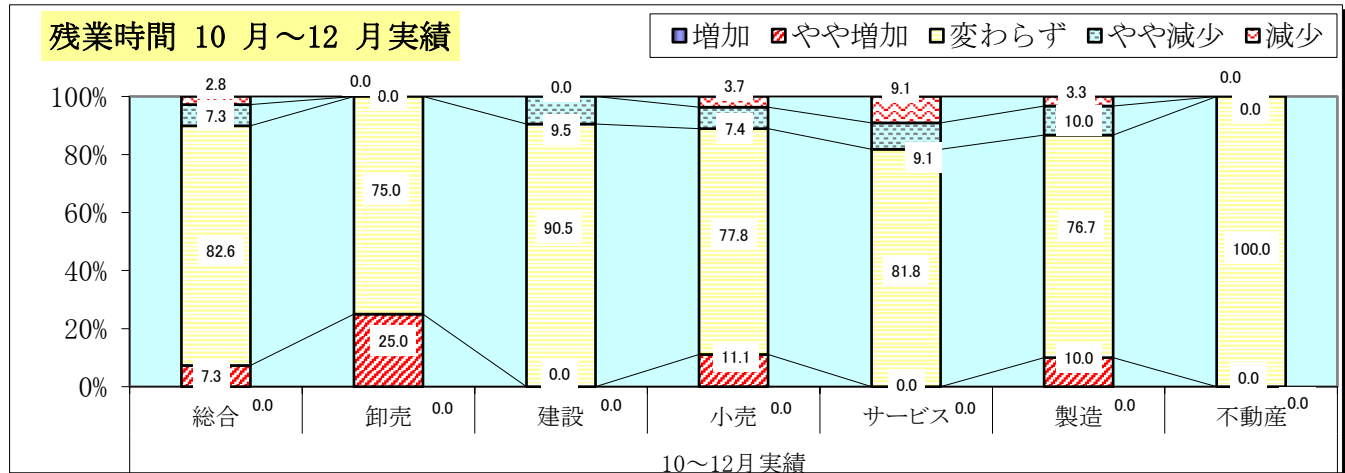


- 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」とした企業は57.2%、「やや下降」「下降」とした企業は5.7%となり、今期D. I. は51.5となりました。
- 今期D. I. は、前年同期実績D. I. 44.1に対し7.4ポイント上昇しました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業51.9、卸売業50.0ポイントの上昇を示しました。

4. 雇用面の動き

(1) 残業時間

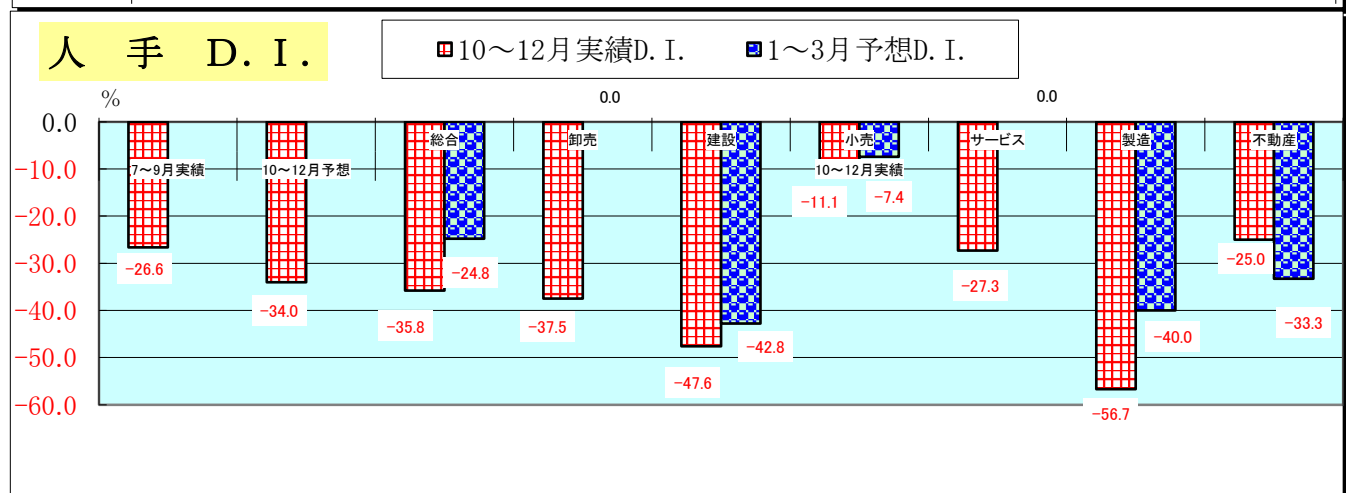
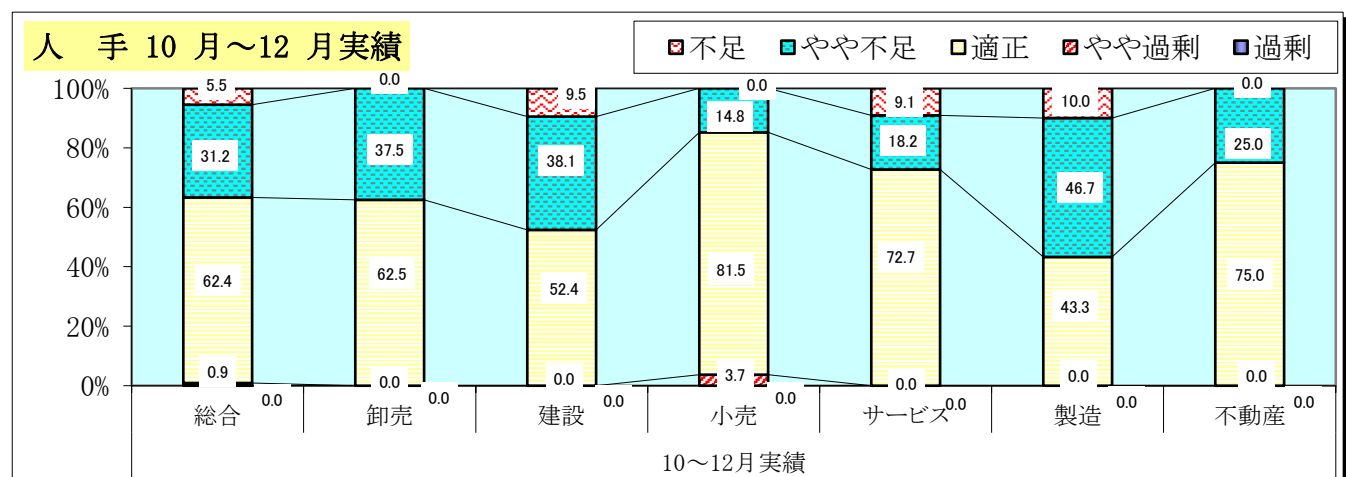
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	10~12月実績D. I.	1~3月予想D. I.
7~9月実績							-5.5	
10~12月予想							-2.8	
10~12月実績	総合	0.0	7.3	82.6	7.3	2.8	-2.8	-11.9
	卸売	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	-12.5
	建設	0.0	0.0	90.5	9.5	0.0	-9.5	-9.6
	小売	0.0	11.1	77.8	7.4	3.7	0.0	-3.7
	サービス	0.0	0.0	81.8	9.1	9.1	-18.2	0.0
	製造	0.0	10.0	76.7	10.0	3.3	-3.3	-30.0
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0



- 前期に比べて残業時間が、「増加」「やや増加」とした企業は7.3%、「やや減少」「減少」とした企業は10.1%で、今期D. I. は△2.8となりました。
- 今期D. I. は、前期実績D. I. △5.5に対し2.7ポイント残業時間の増加となりました。前期調査における今期予想D. I. △2.8に対して予想通りとなりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業25.0ポイントと大幅な増加、小売業と不動産業で均衡を示し、その他の業種は減少を示しました。
- 1~3月予想D. I. は△11.9で、10~12月実績より9.1ポイント残業時間の減少予想となりました。

(2) 人手

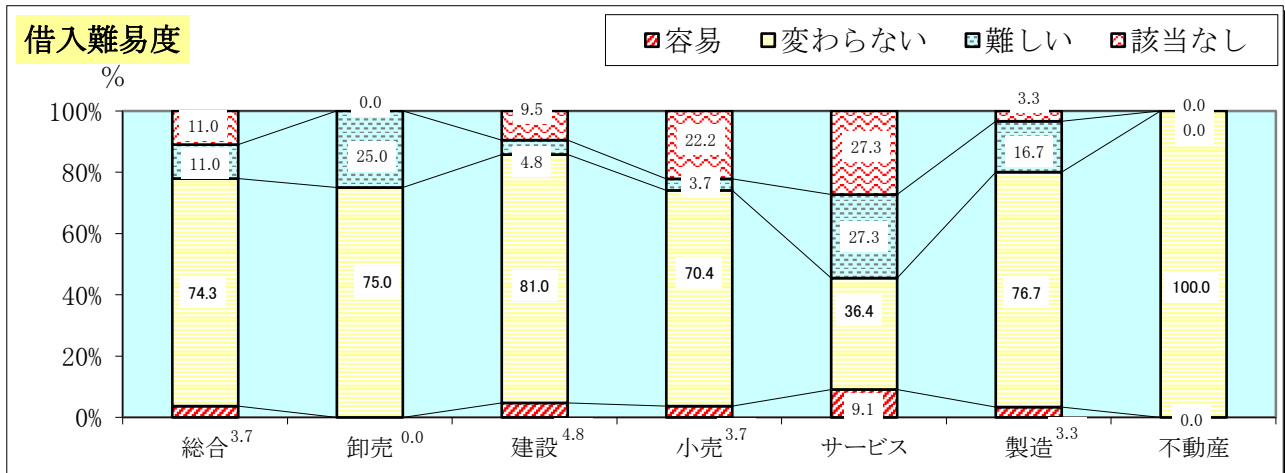
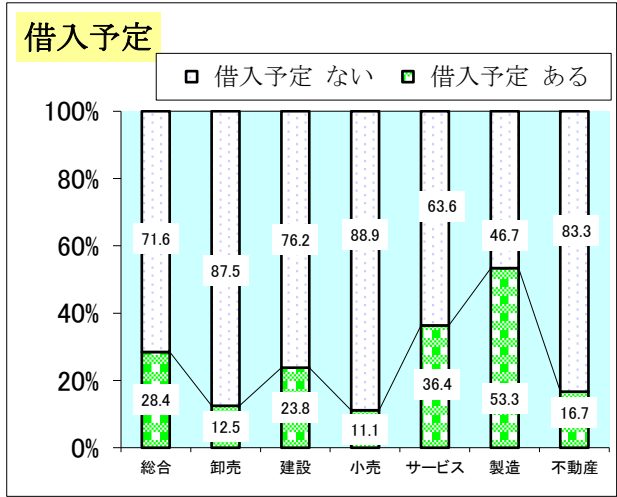
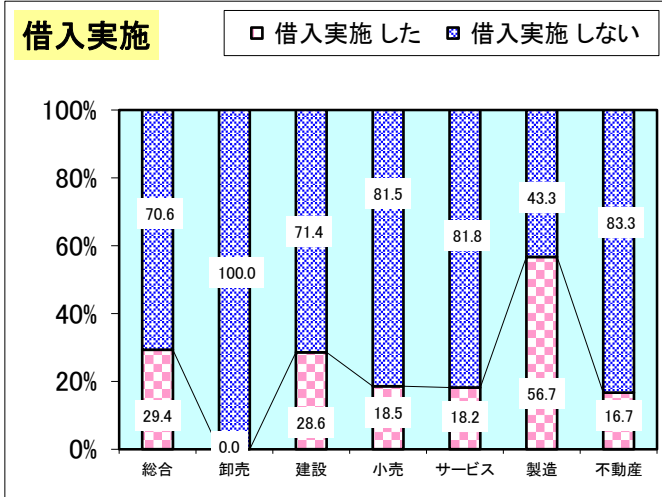
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-26.6	
10～12月予想							-34.0	
10～12月実績	総合	0.0	0.9	62.4	31.2	5.5	-35.8	-24.8
	卸売	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	-37.5	0.0
	建設	0.0	0.0	52.4	38.1	9.5	-47.6	-42.8
	小売	0.0	3.7	81.5	14.8	0.0	-11.1	-7.4
	サービス	0.0	0.0	72.7	18.2	9.1	-27.3	0.0
	製造	0.0	0.0	43.3	46.7	10.0	-56.7	-40.0
	不動産	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	-25.0	-33.3



- 今期の人手過不足については、「過剰」「やや過剰」とした企業は0.9%、「やや不足」「不足」とした企業は36.7%で、今期D.I.は△35.8となりました。
- 今期D.I.は前期実績D.I.△26.6から9.2ポイント、前期調査における今期予想D.I.△34.0に対しても、1.8ポイント人手不足感が強まりました。
- 業種別の今期D.I.は、全ての業種で人手不足を示しており、殊に、製造業△56.7、建設業△47.6、卸売業△37.5と人手不足が顕著となっています。
- 1～3月予想D.I.は△24.8で、10～12月実績より11.0ポイント人手不足の緩和予想となりました。

5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	29.4	70.6	28.4	71.6	3.7	74.3	11.0	11.0
卸売	0.0	100.0	12.5	87.5	0.0	75.0	25.0	0.0
建設	28.6	71.4	23.8	76.2	4.8	81.0	4.8	9.5
小売	18.5	81.5	11.1	88.9	3.7	70.4	3.7	22.2
サービス	18.2	81.8	36.4	63.6	9.1	36.4	27.3	27.3
製造	56.7	43.3	53.3	46.7	3.3	76.7	16.7	3.3
不動産	16.7	83.3	16.7	83.3	0.0	100.0	0.0	0.0

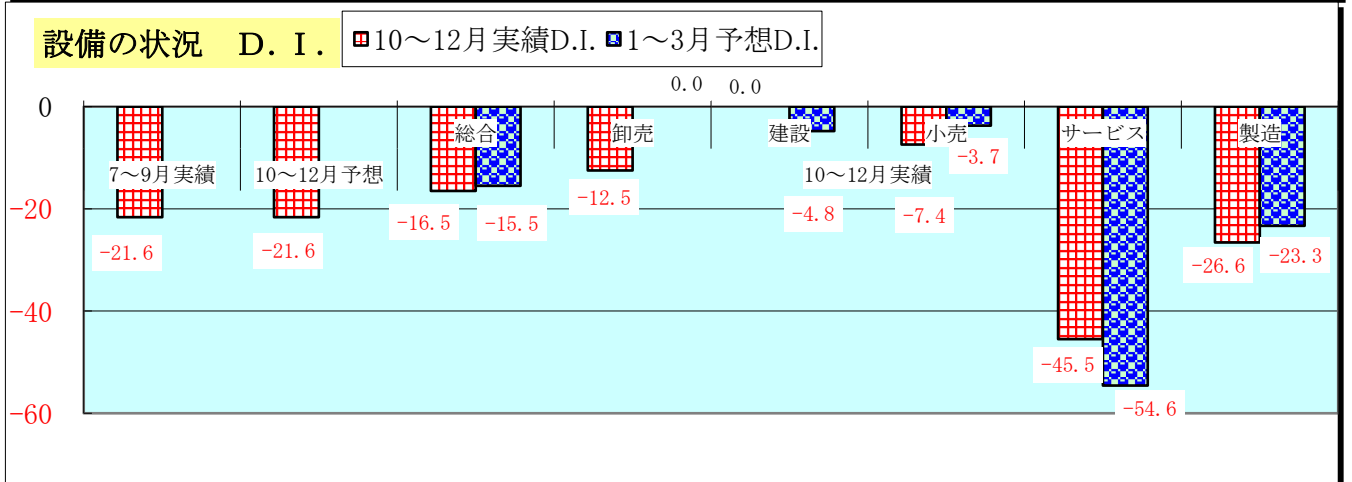
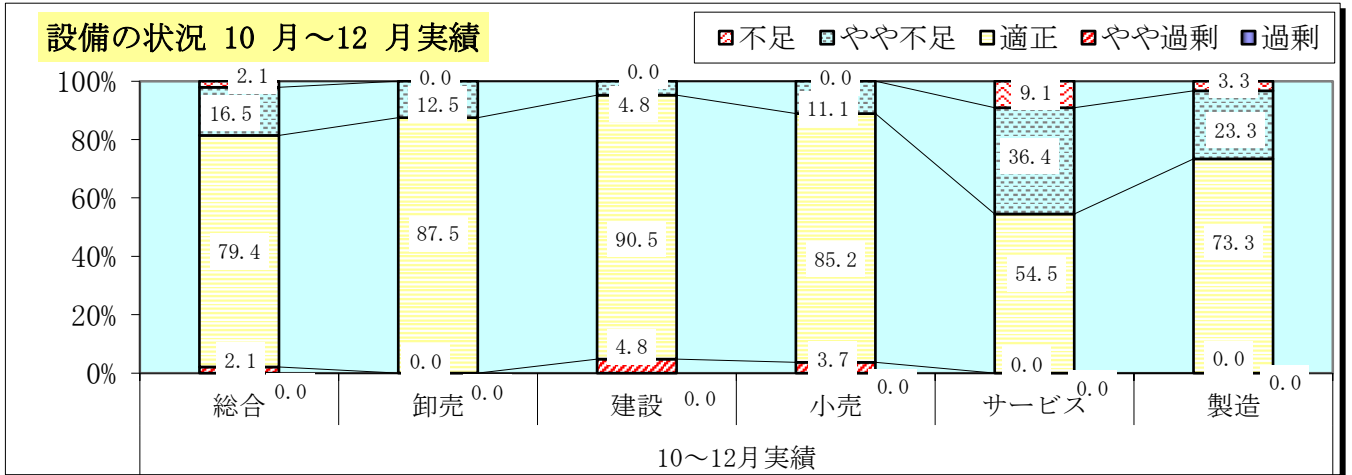


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体で29.4%（前期32.1%）となりました。業種別では、製造業56.7%、建設業28.6%等となりました。
- 今後の借入予定では、全体で28.4%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、製造業53.3%、サービス業36.4%、建設業23.8%等となりました。
- 民間金融機関からの借入難易度については、「変わらない」と回答した企業が全体で74.3%（前期78.0%）、「容易」3.7%（前期3.7%）、「難しい」11.0%（前期9.2%）となりました。

6. 設備投資の動き

(1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	10～12月実績D. I.	1～3月予想D. I.
7～9月実績							-21.6	
10～12月予想							-21.6	
10～12月実績	総合	0.0	2.1	79.4	16.5	2.1	-16.5	-15.5
	卸売	0.0	0.0	87.5	12.5	0.0	-12.5	0.0
	建設	0.0	4.8	90.5	4.8	0.0	0.0	-4.8
	小売	0.0	3.7	85.2	11.1	0.0	-7.4	-3.7
	サービス	0.0	0.0	54.5	36.4	9.1	-45.5	-54.6
	製造	0.0	0.0	73.3	23.3	3.3	-26.6	-23.3



- 今期の設備状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」とした企業は2.1%、「やや不足」「不足」とした企業は18.6%で、今期D. I. は△16.5となりました。
- 今期D. I. は、前期実績D. I. △21.6に対して5.1ポイント不足感が緩和されました。前期調査における今期予想D. I. △21.6に対しても5.1ポイントの緩和となりました。
- 業種別の今期D. I. は、建設業を除き他行種で不足を示し、殊に、サービス業△45.5と大幅な不足を示しております。
- 1～3月予想D. I. は△15.5で、10～12月実績より1.0ポイント緩和の予想となりました。

(2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
10～12月(件数) 総合	3	8	9	8	9	2	70
卸売	0	0	1	1	1	0	6
建設	0	2	3	3	4	0	13
小売	0	-	-	2	1	2	22
サービス	1	4	2	1	1	0	7
製造	2	2	3	1	2	0	22

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
1～3月(件数) 総合	1	4	4	2	5	1	85
卸売	0	0	1	0	0	0	7
建設	0	1	1	0	4	0	17
小売	0	-	-	1	1	1	24
サービス	1	2	1	1	0	0	9
製造	0	1	1	0	0	0	28

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ39件で前期調査時を1件上回りました。

業種別では、建設業12件、製造業10件、サービス業9件、小売業5件、卸売業3件となりました。

設備投資の実施内容は、「機械更改」「車両」が共に9件、「機械新增設」「事務機器」が共に8件、「土地建物」3件、「その他」2件となりました。

- 来期の設備投資予定は、「予定あり」と回答した件数は延べ17件となりました。

業種別では、建設業6件、サービス業5件、小売業3件、製造業2件、卸売業1件となりました。

設備投資の予定内容は、「車両」5件、「機械新增設」「機械更改」が共に4件、「事務機器」2件、「土地建物」「その他」が共に1件となりました。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	2	1	4	5	10	7	2	2	9	12	4	7	31	34	11.4	12.4
同業者間の競争激化	0	0	0	2	2	4	2	4	1	2	3	4	8	16	2.9	5.8
利幅の縮小	3	2	6	8	9	8	2	1	9	9	3	1	32	29	11.7	10.5
人件費の増加	0	1	8	4	3	4	5	7	5	3	3	3	24	22	8.8	8.0
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	1	0	0	0	1	2	3	4	8	6	0	0	13	12	4.8	4.4
人件費以外の経費の増加	2	1	0	0	1	2	4	1	4	4	1	0	12	8	4.4	2.9
大手企業（大型店）との競争激化	4	4	0	0	2	4	1	1	0	0	0	0	7	9	2.6	3.3
合理化の不足	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	0.4	0.7
天候の不順	0	0	1	4	5	6	0	0	0	0	0	0	6	10	2.2	3.6
代金回収の悪化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
原材料高・材料価格の上昇	0	0	15	14	0	0	4	4	24	21	0	0	43	39	15.8	14.2
地場産業の衰退	0	1	1	0	2	3	0	0	0	1	0	0	3	5	1.1	1.8
集客力の低下	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	2	6	0.7	2.2
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0.7	0.4
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.4	0.0
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	2	1	5	3	1.8	1.1
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
人手不足	1	1	12	12	3	3	3	3	10	11	2	3	31	33	11.4	12.0
商圏人口の減少	0	0	0	0	8	10	1	1	0	0	0	0	9	11	3.3	4.0
取引先の減少	0	2	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	5	4	1.8	1.5
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	1	0	0	0	0	0	4	3	0	0	5	3	1.8	1.1
輸入製品（商品）との競争激化	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0.7	0.0
問題なし	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	2	4	3	1.5	1.1
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	1	3	3	1.1	1.1
流通経路競争の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0.0	0.7
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
仕入先からの値上要請	4	2	0	0	10	7	0	0	4	2	0	0	18	11	6.6	4.0
下請けの確保難	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	1.8	1.8
合計	19	18	53	57	68	69	28	28	83	79	22	24	273	275	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

第1位～ 「原材料高・材料価格の上昇」 39件
 第2位～ 「売上の停滞・減少」 34件
 第3位～ 「人手不足」 33件

前期	
第1位～ 「原材料高・材料価格の上昇」	43件
第2位～ 「利幅の縮小」	32件
第3位～ 「売上の停滞・減少」「人手不足」	31件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位	第2位	第3位
卸売業	大手企業(大型店)との競争激化 4	利幅の縮小、取引先の減少、仕入先からの値上要請 2	売上の停滞・減少、人件費の増加 他6項目 1
建設業	原材料高・材料価格の上昇 14	人手不足 12	利幅の縮小 8
小売業	商圏人口の減少 10	利幅の縮小 8	売上の停滞・減少、仕入先からの値上要請 7
サービス業	人件費の増加 7	同業者間の競争激化、原材料高・材料価格の上昇 他 4	人手不足 3
製造業	原材料高・材料価格の上昇 21	売上の停滞・減少 12	人手不足 11
不動産業	売上の停滞・減少 7	同業者間の競争激化 4	人件費の増加 人手不足 3

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	7	6	11	11	18	20	6	5	17	15	5	8	64	65	25.4	24.6
販路を広げる	6	4	7	7	0	0	2	2	16	16	1	2	32	31	12.7	11.7
情報力を強化する	2	3	7	7	0	0	0	0	8	6	5	4	22	20	8.7	7.6
人材を確保する	0	2	10	14	4	5	3	6	9	12	1	2	27	41	10.7	15.5
技術力を強化（高める）	0	0	6	7	0	0	1	1	0	0	0	0	7	8	2.8	3.0
流通経路の見直しをする	0	0	0	0	0	0	0	0	6	7	0	0	6	7	2.4	2.7
機械化を推進する	1	1	0	0	2	4	0	1	4	5	0	0	7	11	2.8	4.2
パート化を図る	0	0	1	0	2	2	3	3	1	2	1	1	8	8	3.2	3.0
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	0	2	3	0	0	1	0	5	4	0	0	8	7	3.2	2.7
宣伝・広告を強化する	0	1	0	0	0	0	1	0	3	2	0	0	4	3	1.6	1.1
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	2	4	0.8	1.5
新しい事業を始める	0	0	0	0	6	7	5	4	0	0	5	3	16	14	6.3	5.3
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	3	5	1.2	1.9
その他	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	2	0.8	0.8
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	6	5	2.4	1.9
特になし	0	0	2	1	4	3	1	0	1	1	2	2	10	7	4.0	2.7
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	2	2	3	5	0	0	0	0	5	7	2.0	2.7
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	2	3	4	1.2	1.5
輸入品の取扱を増やす	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.4	0.4
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	3	4	1.2	1.5
営業時間を延長する	1	1	0	0	5	3	0	0	0	0	0	0	6	4	2.4	1.5
提携先を見つける	1	0	0	1	2	1	2	1	0	0	3	2	8	5	3.2	1.9
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合計	20	19	49	52	57	63	29	28	73	76	24	26	252	264	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 65件
第2位～ 「人材を確保する」 41件
第3位～ 「販路を広げる」 31件

前期	
第1位～ 「経費を節減する」	64件
第2位～ 「販路を広げる」	32件
第3位～ 「人材を確保する」	27件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
卸売業	経費を節減する	6	販路を広げる	4	情報力を強化する	3
建設業	人材を確保する	14	経費を節減する	11	販路を広げる、情報力を強化する、技術力を強化	7
小売業	経費を節減する	20	新しい事業を始める	7	人材を確保する、仕入先を開拓・選別する、売れ筋商品を取扱う	5
サービス業	人材を確保する	6	経費を節減する 店舗・設備を改装する	5	新しい事業を始める	3
製造業	販路を広げる	16	経費を節減する	15	人材を確保する	12
不動産業	経費を節減する	8	情報力を強化する	4	新しい事業を始める	3

特別調査

「2024年（令和6年）の経営見通し」

問 1 貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0.0%	0.9%	17.4%	24.8%	44.0%	11.0%	1.8%			
総合	0	1	19	27	48	12	2			
卸売	0	0	3	2	2	1	0			
建設	0	0	2	4	12	3	0			
小売	0	1	4	7	13	1	1			
サービス	0	0	4	3	2	2	0			
製造	0	0	3	7	15	4	1			
不動産	0	0	3	4	4	1	0			

上記質問において、109先中48先が「やや悪い」との回答となり、次いで「普通」27先、「やや良い」19先等となりました。

問 2 貴社では、2024年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い			
合計（構成比）	0.0%	2.8%	16.5%	41.3%	33.0%	5.5%	0.9%			
総合	0	3	18	45	36	6	1			
卸売	0	0	3	5	0	0	0			
建設	0	0	3	12	6	0	0			
小売	0	0	5	9	11	2	0			
サービス	0	2	3	4	1	1	0			
製造	0	1	2	8	16	3	0			
不動産	0	0	2	7	2	0	1			

上記質問において、109先中45先が「普通」との回答となり、次いで「やや悪い」36先、「やや良い」18先等となりました。

問 3 2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. 30%以上の増加	2. 20~29%の増加	3. 10~19%の増加	4. 10%未満の増加	5. 変わらない	6. 10%未満の減少	7. 10~19%の減少	8. 20~29%の減少	9. 30%以上の減少	
合計（構成比）	0.0%	1.8%	8.3%	22.9%	40.4%	19.3%	6.4%	0.0%	0.9%	
総合	0	2	9	25	44	21	7	0	1	
卸売	0	0	0	4	4	0	0	0	0	
建設	0	0	4	1	9	5	1	0	1	
小売	0	1	1	4	12	7	2	0	0	
サービス	0	1	2	6	2	0	0	0	0	
製造	0	0	2	7	11	6	4	0	0	
不動産	0	0	0	3	6	3	0	0	0	

上記質問において、109先中44先が「変わらない」との回答となり、次いで「10%未満の増加」25先、「10%未満の減少」21先等となりました。

問 4 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

	1. すでに上向 いている	2. 6か月以内	3. 1年後	4. 2年後	5. 3年後	6. 3年超	7. 業況改善の 見通しは立 たない			
合計（構成比）	8.3%	12.8%	15.6%	14.7%	7.3%	4.6%	36.7%			
総合	9	14	17	16	8	5	40			
卸売	2	1	1	0	1	2	1			
建設	2	2	4	3	0	2	8			
小売	0	2	3	6	0	0	16			
サービス	3	2	4	1	0	0	1			
製造	2	3	5	4	4	1	11			
不動産	0	4	0	2	3	0	3			

上記質問において、109先中40先が「業況改善の見通しは立たない」との回答となり、次いで「1年後」17先、「2年後」16先、「6か月以内」14先等となりました。

問 5 近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向がみられますが、2024年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。販売価格については1～5から、仕入価格については6～0から、それぞれもっとも当てはまるものを1つずつ選んでお答えください。

	（販売価格）					（仕入価格）				
	1. 大幅な上昇 (10%以上)	2. 緩やかな上 昇(10%未 満)	3. 変わらない (一進一退 など)	4. 下落	5. わからない (自社には 関係ないな ど)	6. 大幅な上昇 (10%以上)	7. 緩やかな上 昇(10%未 満)	8. 変わらない (一進一退 など)	9. 下落	0. わからない (自社には 関係ないな ど)
合計（構成比）	11.0%	45.9%	37.6%	1.8%	3.7%	17.4%	56.0%	22.0%	1.8%	2.8%
総合	12	50	41	2	4	19	61	24	2	3
卸売	0	4	4	0	0	0	4	4	0	0
建設	1	9	9	0	2	6	13	1	0	1
小売	5	12	10	0	0	7	14	6	0	0
サービス	3	5	2	0	1	3	6	1	0	1
製造	2	17	11	0	0	3	19	8	0	0
不動産	1	3	5	2	1	0	5	4	2	1

上記質問の「販売価格」について、2.の「緩やかな上昇(10%未満)」が50先と一番多く、次いで、3.の「変わらない(一進一退など)」が41先、1.「大幅な上昇(10%以上)」が12先等の回答となった。「仕入価格」については、7.の「緩やかな上昇(10%未満)」が61先と一番多く、次いで、8.の「変わらない(一進一退など)」が24先、6.の「大幅な上昇(10%以上)」が19先等の回答となった。